

晩秋の琵琶湖疏水ハイキング

担当：5班

これまでも桜や紅葉の季節に琵琶湖疏水ハイキングを実施し、その都度疏水の清らかな流れとともに桜やモミジを楽しんできました。今回の琵琶湖疏水ハイキングは、晩秋から初冬に向かう季節であり、またこれまでと違った趣があることでしょう。今春の琵琶湖疏水船復活と共に疏水沿いコースの公園やトイレなども整備されてきています。

当初のハイキングの計画では、第二トンネル東口の黒岩橋から山越えて日向大神社に向かいインクラインまでの予定でしたが、山道は今年の台風のため至る所で大木が倒れており、安全面から山越えを取り止めました。変わりに今回は、天智天皇陵や古刹本圀寺を訪れます。（全行程：約7km）

- ◇実施日：平成30年12月14（金）
- ◇集合場所：京阪石山坂本線 三井寺駅
- ◇集合時間：10時



◇集合場所への行き方

- *JR利用の方：JR山科駅⇒（徒歩直ぐ）⇒京阪山科・びわ湖浜大津(坂本行乗換次)⇒三井寺
（一例）JR大阪（8:42 新快速草津行）・京阪山科（9:23）・びわ湖浜大津（9:38）・三井寺（9:40）
- *阪急利用の方：阪急烏丸⇒（徒歩直ぐ）⇒地下鉄四条・烏丸御池・（地下鉄東西線乗換）・御陵（京阪京津線乗換）・びわ湖浜大津(坂本行乗換)⇒三井寺
（一例）地下鉄四条(8:59) ・烏丸御池（9:08 市営東西線六地藏行）・御陵（9:21 京津線乗換びわ湖浜大津行）・びわ湖浜大津（9:38）・三井寺（9:40）

- *京阪利用の方：三条・（京阪京津線九つ目）・浜大津(坂本行乗換次)⇒三井寺
（一例）三条京阪（9:14 市営東西線びわ湖浜大津行）・以下同上

- ◇参加費：200円（本圀寺拝観料 500円、差額そら組負担）
- ◇持物：昼食、飲物、雨具、敷物、ストック、観察用具など、ハイキングスタイル
- ◇行程：三井寺駅（トイレ）⇒長等神社横両願寺（ストレッチ）⇒小関峠⇒普門寺⇒諸羽トンネル東口（四の宮船溜り）（集合写真、昼食、トイレ、班長会議）⇒天智天皇陵（トイレ）⇒本圀寺⇒第二トンネル東口（黒岩橋）（トイレ）⇒地下鉄御陵駅
（解散：15:30頃）

- ◇実施可否：前日PM7:00前のNHK天気予報で当日京都府南部が午前・午後いずれか降水確率50%以上であれば中止します。この場合、PM8:00迄にそら全体メールを送信します。

- ◇参加確認：当日確認します。各班長さんは自班の参加者数を把握し、参加費の徴収をお願いします。集まった参加費は5班前野にお渡しください。

- ◇注意事項：車道では車に十分注意の上、道路中央に膨らまないように願います。また、住宅地では静かに通行願います。

備考：

琵琶湖疏水について

京都にとって琵琶湖の水を引くことは永年の夢でした。明治維新のころ第3代京都府知事北垣国道氏主導のもと土木技師の田邊朔郎氏により明治18年から5年の歳月を要して明治23年に完成させた水路です。当時は舟運も盛んであり、翌年の明治24年には蹴上発電所が完成し市電にも利用されており、京都市民の生活のベースとなり文字通り京都市民の命の水となつて今なお脈々として引き継がれています。詳細は『京都市上下水道局；琵琶湖疏水』でネット検索。